

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年 5月20日

議 会 議 長 様

議席番号 7 番

議員氏名 江 口 栄 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 訪問介護事業所を守れ	<p>身体介護や生活援助などを行う訪問介護は、独居の方や要介護者の在宅生活を支える大事なサービスです。</p> <p>2024年4月の介護報酬の改定による訪問介護サービスの基本報酬引き下げ（2～3%）によって訪問介護事業所は減収となり、倒産や休廃業が増えています。</p> <p>全国では、訪問介護の「空白地域」が広がっています。</p> <p>2024年12月末時点で、訪問介護の事業所ゼロが、107町村あります。事業所が残り1（最後のとりで）は、272市町村あります。運営主体の内訳は、非営利240（88.2%）、営利32（11.8%）で、このうち、非営利の内訳は、①社会福祉協議会175、②社会福祉法人（社協以外）49、③自治体6、④医療法人5、⑤非営利活動法人4、⑥農協1、営利は、株式会社など営利法人32となっています。</p> <p>また、埼玉県では、事業所ゼロは1自治体で「東秩父村」、事業所残り1は3自治体で、「越生町」「鳩山町」「横瀬町」です。</p> <p>一方、令和7年4月1日現在、当町の65歳以上の高齢者は、14,756人、要支援・要介護認定者は2,501人、要介護認定率は16.5%です。そこで、当町の状況について伺います。</p> <p>（1）町内の訪問介護事業所の現状は。</p> <p>① 要支援・要介護認定者2,501人の内、訪問介護を受けている人は、何人いるのか。</p>	町長 副町長 高齢介護課長 担当課長

5月20日 午前・午後11時30分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
	<p>また、昨年と比べて増減は。</p> <p>② 訪問介護事業所の数とヘルパーの数や、利用者の数は。また、昨年と比べて、増減は。</p> <p>③ 町内の訪問介護事業所のヘルパーの平均時給は。</p> <p>④ 介護事業所の経営状況について、2023年と介護報酬が2～3%下がった2024年では、比較するとどうだったのか。</p> <p>(2) 町内の介護事業所で、訪問介護部門を廃止したところはなかったのか。また、介護事業所の中で休止・廃止したところはなかったのか。</p> <p>(3) 杉戸町社会福祉協議会の「訪問介護事業」は、9月30日で廃止すると聞き及んでいるが、なぜ続けられなくなったのか。また、町の見解は。</p> <p>(4) 町は、杉戸町社会福祉協議会が訪問介護を継続できるよう支援するべきと考えるが、町の見解は。</p> <p>(5) 住み慣れたところで、安心して暮らしていくためには、ヘルパーが果たしている役割は大きいです。窪田町長は、埼玉県町村会で「訪問介護報酬の引き上げ」について、国に要望することを働きかけるべきと考えるが、町長の見解は。</p>	